

委員会会議録

(一社) 滋賀県トラック協会

会議名	令和元年度 第2回 適正化事業運営委員会
開催日時	令和元年9月18日(水) 10:00~11:45
開催場所	滋賀県トラック総合会館 3F 研修室1
出席者	委員12人 事務局6人

協 議 内 容

定刻開会。

開会にあたり、田中本部長よりホワイト物流推進、働き方改革は道路交通にある。全ト協のバックアップにより改善方向。規制の適正化に関する施行、コンプライアンス、標準運賃等々についても本日は議論していき中身のある委員会にしていきたい等の挨拶が行われた。

甲斐切委員長より、運送業界発展のため、適正化委員会で諮ったことを田中本部長に全国にもって行っていただきたい等の挨拶があり、前回ご欠席であった須山副委員長の紹介をされ、須山副委員長より、運送業界は人手不足が深刻化していること等、適正化委員として精一杯勤めていくと挨拶が行われ、議事に入った。

2. 議 題

(1) 令和元年度事業実施報告について

① 適正化実施機関活動状況 巡回指導調査結果、安全性評価事業申請状況、第一回初任運転者指導教育研修会について、資料に基づき事務局より説明。

・2頁 9月28日の啓発活動は適正化委員がいくのか説明を求められ、事務局より安全委員の方で行うと説明。

② 長時間労働・適正取引改善にかかる荷主要請について（荷役作業等及び荷主勧告制度）

資料に基づき事務局より説明。

・5頁 II 5事業報告書及び事業実績報告書を提出しているか。の否の割合が40.2%と高い理由について説明を求められ、事務局より霊柩の巡回24件が含まれており個人事業主が多い事から、適正な運営が出来ていない事にも一因がある等、説明。

(2) 当面の事業計画について

○ 取引環境・長時間労働の改善に向けたガイドラインセミナーの開催について、資料に基づき事務局より説明があり下記意見があった。

・動員は労働局がするのか。

・労働局が富士通総研に丸投げしているだけではないのか。

・3月のアクションセミナー、5月のホワイト物流推進運動説明会、今回の10月の労働時間短縮のセミナーとほぼ同じ内容のセミナーばかりでは参加が見込めないのではないか。

・11月には滋ト協物流セミナーもありタイトすぎる。

・ホワイト物流推進運動説明会の時も動員をトラック協会に頼んできたにもかかわらず人は集まるのか。

・富士通総研はセミナーを請け負っただけで、動員は別だろう。

・滋賀県トラック協会の会場で開催するのであれば申込FAXは当協会に送信してもらう方がよい。

・2府4県まとめてセミナーすればよい。

・特に参加動員をかけずトラック協会から案内して集まるだけで開催することで良いのではないか。

・案内文書をもう少しアレンジし、申込書は滋賀県トラック協会に申し込んでもらう。

○第二回初任運転者指導教育研修会の開催について、資料に基づき事務局より説明。

- ・会社の指導者が初任運転者指導教育研修会を受講し自社で研修している会社はあるのか説明を求められ、事務局よりそこまではまだ聞こえてこないと説明。
- ・ビデオ撮影した編集はどうなっているのか説明を求められ、事務局より編集すると時間が短くなってしまふこと等の問題があり思案しているところであると説明。
- ・年2回の研修会で問題ないのであれば良いが、間に合わないのであればビデオ編集は必要である。
- ・自社で行わない限りは、トラック協会で研修会を引き続き行うことをお願いしたい。

(3)その他

- 貨物自動車運送事業輸送安全規則の一部改正について、Gマークのラッピングトラックについて資料に基づき事務局より説明。

議長より、他に質問等がないか求められ以下意見があり、事務局より説明があった。

- ・霊柩の指導について
- ・健康保険は全会社加入しているか
- ・名義貸しは巡回でみぬけるか
- ・真面目に車庫等の増設について認可を受けている会社と受けていない会社の支局の対応について

<参考資料>

資料1 令和元年度第一回議事録

以上をもって11時45分に、須山副委員長より挨拶があり委員会を閉会した。

次回開催 令和2年 新年会 予定

以上